

平成25年度 事務事業評価調査〔ソフト事業〕

事務事業コード 52212001

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名 スキー授業等推進事業

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	1	特色ある教育活動の推進
主要な施策	2	②総合的な学習の時間の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を推進することにより、豊かな人間性を育むとともに、地域への愛着を育てることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	冬期間のスポーツとして、スキー及びスケートの推進を図った。 【事業実績】 ・スキー体験学習（各小学校5・6年生） 幌別小学校 117名 幌別西小学校 131名 幌別東小学校 41名 鶯別小学校 83名 若草小学校 101名 富岸小学校 171名 ・スキー授業 登別小学校 183名 ・スケート授業 青葉小学校 324名
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を通して、豊かな人間性及び地域への愛着を育てる。また、市内すべての小学校でスキー及びスケートを学校授業として取り組むことで、冬のスポーツを体験する機会をつくり、冬期間の体力及び健康の維持増進を図っていく。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,312	2,243	3,609	3,609	3,609
事業費 合計			1,312	2,243	3,609	3,609	3,609

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 実施小学校数	校	目標値	8	8	8	8	8
			実績値	6	8			
	②		目標値					
			実績値					

比較 《 Check 》

<p>平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等</p> <p>地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を通して、豊かな人間性及び地域への愛着を育てる。</p>	<p>左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等</p> <p>今後も、地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を通して、豊かな人間性及び地域への愛着を育てる。また、スキー及びスケートを学校授業として取り組むことで、冬のスポーツを体験する機会をつくり、冬期間の体力及び健康の維持増進を図っていく。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 地域の自然を活かし、地域に根ざした魅力ある学習活動を行うことにより、豊かな人間性及び地域への愛着を育成することができるため、市が事業を行うことは妥当である。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 冬のスポーツを体験する機会をつくり、冬期間の体力及び健康の維持増進を図っていくために必要な事業である。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 本事業の経費は、スキー体験学習やスキー授業、スケート授業実施に要する経費であるため、削減は事業規模の縮小につながり、児童の冬のスポーツを体験する機会を狭めることになる。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 事業実施後に対象児童及び保護者に実施したアンケート結果からも成果を感じることができる。

①担当グループによる評価 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市内すべての小学校でスキー及びスケートを学校授業として取り組むことで、冬のスポーツを体験する機会をつくり、冬期間の体力及び健康の維持増進を図っていくために必要な事業である。
-----------	----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------

②行政評価会議による評価 《 Check 》

維持	備考	
-----------	----	--